

(株)トヨタフローリテック

Toyota Floritech

見学時間の目安
約40分

見学案内
有
(条件付)

予約
要

トヨタフローリテックはアジア最大規模の花き鉢物栽培温室で、年間約400万ポットの花きを生産しています。最大の特徴はコージェネ発電設備(天然ガスを使ったマイクロガスタービン)から生産される電気と熱に加え、従来は大気に放出していたCO₂を有効活用する「トリジェネレーションシステム」を採用していることです。発電した電気は温室内の照明に利用し、発電時に発生する排熱は回収して暖房に利用。CO₂は脱しよ装置などを通してから花きの光合成を促進させるものとして使っています。天然ガスへの切り替えとトリジェネレーションの導入より、年間約900tのCO₂排出量を削減しています。

Toyota Floritech annually produces about 4 million flower pots in the largest greenhouse in Asia. It features the "trigeneration system," which effectively uses CO₂ that is ordinary emitted to the atmosphere as well as a cogeneration system (micro gas turbine using natural gas) from which electricity and heat are produced. The generated electricity is used to light the greenhouse. The waste heat produced in power generation is recovered, and is used for heating. CO₂ accelerates photosynthesis in flowers, after making a pass to the denitrification facility, etc. The amount of CO₂ discharge is annually reduced by about 900 t by introducing natural gas and trigeneration.



花き栽培温室としてはアジア最大規模の広さを誇ります。主力商品としてはミニバラや観葉植物など。



花の色や大きさなど、新しい製品の開発の実験にも取り組んでいます。



広大な温室も効率のいい配置と管理システムで、植え付けから3ヶ月で出荷できます。



温度や光度をコントロールされた温室内。自動灌水、自動養液供給システムで生育をスムーズに管理しています。



見学ポイント



コージェネレーションシステムよりさらに一歩進んだトリジェネレーションシステムの先進事例です。他にも肥料溶液の循環再利用や中空二重カーテン使用による暖房燃料削減など、地球温暖化防止や環境保全のためのさまざまな取り組みを進めている点も見学の重要なポイントです。

(株)トヨタフローリテック

- ◎見学問合せ窓口/株式会社トヨタフローリテック
- ◎住所/青森県上北郡六ヶ所村大字尾駘字家ノ前4番32
- ◎TEL / 0175-71-1587 ◎FAX / 0175-71-1387
- ◎開館時間 / 9時00分～15時00分
- ◎休館日 / 土日祝祭日、年末年始
- ◎交通手段 / 三沢空港より車で約50分・JR野辺地駅より車で約40分
- ◎見学受け入れ人数の目安 / 約10人/回
- ◎見学者対象の目安 / 一般、専門学生、専門職者(団体可 1団体最大10人)
- ◎駐車場 / 有(団体バス用有)

「農業に携わる関係者や大学生・研究者の方が多く見学にこられます。トリジェネレーションシステムを取り入れた花き栽培について、知識や技術についてご紹介できればと思います」と話すトヨタフローリテックの佐藤さん。

